

< 特別寄稿 >

正山征洋先生のご厚意で所蔵されている「ボタニカルアート」の一部を紹介していただく事になりました。大変貴重で興味深く、芸術性も高い作品に加え先生自ら解説されています。

ボタニカルアート

九州大学名誉教授・長崎国際大学名誉教授

正山征洋先生

第26回

ホオズキ



お盆に、仏壇にお供えされるナス科に属するホオズキです。

根は酸漿根(さんしょうこん)と呼ばれ、墮胎剤として用いられていました。

果実はしもやけに外用としました。果実の中身を取り除きホオズキ笛を鳴らして遊んだ事が思い出されます。

1800年Vietzによる作品です。